

びとう和広後援会ニュース

2007.7.1

第 15 号

発行責任者
長谷川満敏



盛夏の候、暑い日が続きますが、後援会の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、皆様から力強いご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

いよいよ6月より住民税が新課税方式となり、定率減税廃止の影響が給料袋に表れています。「増税はしない」と言った言葉は裏切られ、3年前と比べると年間約15~25%の増税となりました。消費税率2%アップと同じくらいの税収増となっているわけです。

昨年の酒税・タバコ税などの値上げに加え、6月に国民健康保険、9月に厚生年金の見直しなどと各種保険額も高くなり、納税に逃げ道のないサラリーマンに一層の負担増となっています。

年金管理について指摘を受けながら放置をし、やっと確認作業に着手する認識の甘さに、政府の姿勢をただすとともに、社会保険庁にもメスを入れなければなりません。国民年金の未納者は5割になろうとし、資金不足を厚生年金から補充される仕組みに、なぜサラリーマンが怒らないのか、不思議でなりません。

街宣やピラ配りでまだまだ無関心な人が多いと実感いたします。今、国会で起こっている強行採決を止めさせ、しっかりと議論できる国会にするためにも、7月29日の参議院選は民主党候補者にご支援頂き、皆様の思いを示していただければと存じます。

三田市では、後援会の皆様が待望の文化センター「郷の音ホール」が7月1日に開館し、市政施行49周年式典やこけら落とし公演が開催されました。文化の薫る街三田への息吹を感じさせる力強い響きとなりました。この素晴らしい設備を活かしていけるよう活動してまいります。

後援会行事では、6月24日に学園地区、6月30日に藍・本庄・つつじが丘地区のミニ集会を開催し、私の活動報告と、各地区での課題や対策を意見交換させていただきました。皆様の真剣な思いを聞かせていただき、一つからでも実現できるよう一杯頑張ろう、と決意を新たに致しました。

これからも、皆様のお宅訪問、地域市政報告会、後援会行事を行ないます。皆様の身近な問題やいろいろなご意見・ご要望をお聞かせ下さい。厳しい財政下、選択と集中で、市民サービスの一層の向上、安心安全・活気活力の元気なまちづくりに向け、精一杯頑張ってお参ります。



かずひろ
三田市議会議員 びとう 和広

活動報告

5～7月の活動

委員会

生活環境常任委員会：

5/24：市民病院の状況説明

（西4階病棟閉鎖に伴う経営状況説明）

5/25：坂本委員長の副議長選出に伴う改選、
びとう和広が委員長。副委員長は藤原議員。

6/12：本庄：ふれあい館にて行政サービス開始
（7月より住民票や戸籍手続きが可能に）

7/12：三田市水防協議会・防災会議 出席

7/30：グリーンクリーン協議会 出席

議員総会

5/11：竹内副市長が辞職し、市長選に出馬表明

5/18：野村副議長が議員辞職、市長選に出馬表明

5/25：議会日程の確認

会派視察

5/11：赤穂市民病院：三田と同様条件で黒字実現。
95%のベッド使用率や購入での原価低減
地域住民との信頼と小さな配慮の積み重ね

5/14-15：セミナー参加（地方自治の行方）東京
夕張に見る破綻への道と対応策について
成功事例の紹介：富山市のコンパクトシティ、
長野県下條村の若者誘致政策など

行事出席

5/10：消費者協会総会 出席

5/17：肢体不自由児者父母の会総会 出席

5/29：商工会総代会 出席

6/_1：三田市食品衛生協会総会 出席

6/_2：三田市総合文化センター竣工式 出席

6/_9：三田市バレーボール協会総会（会長に就任）

6/10：連合三田ソフトバレー大会 出席

7/_1：三田市市政施行49周年式典 出席

三田地区の議員として区民運動会・ふれあい委員総会
・スポーツさんだ21総会・キンボール大会などに、
また、バレーボール協会会長として各大会にて挨拶
させていただいています。

民主党・連合関連行事

5/_1、5/_5、6/11、6/29：民主党三田地区会 出席

5/_7：連合三田幹事会 出席

5/_9：電機連合兵庫地協幹事会・労使懇話会 出席

5/12：民主党県連大会・つじ泰弘決起集会

5/12：民主党5区幹事会 出席

5/21-22：三菱電機組織内議員団会議 出席

5/30：電機連合兵庫地協幹事会 出席

6/16：電機連合兵庫地協改革フォーラム 出席

6/23：連合北阪神 参議院決起集会（伊丹） 出席

6/23：民主党県連大会・つじ泰弘決起集会 出席

6/26：連合北阪神フォーラム（川西） 出席

6/29：民主党/連合三田共催

三田地区・つじ泰弘決起集会 司会を担当

6/30：三菱電機労連三田地区球技大会 参加

議会報告

定例議会（5/25-6/15 開催）

3月議会の議会付帯案「小3までの外来医療費・中3までの入院医療費の補助」が提出・可決されました。

<びとう和広の一般質問：質疑応答>

6月議会では、びとう和広が民主党会派を代表して、一般質問に立ちました。岡田市長にとって最後の本会議でもあり、予算も骨格予算で新規事業は新市長に委ねる旨の方針がありましたので、市政停滞が無いよう確認しました。

1. 雇用施策と勤労者支援について

問：雇用状況と雇用創出に向けた市の活動状況は？

答：ハローワーク管内で正社員は37.5%、パートを含む有効求人倍率は0.68倍、パート除けば0.45倍

第1テクノパークは完売し43社が操業済みで、今後規模拡大の企業もある。インダストリアルパークや三輪の複合商業施設など、増築や開業予定がある。企業立地促進条例の説明の際、従業員雇用計画を提出して頂き、市内在住者の正規雇用を努力要望している。

問：国のトライアル雇用事業の経過はどうか？

答：05年度19名、06年度25名の実績。本年度からトライアル雇用終了後常用雇用に移行に対し、30万円の雇用支援制度導入奨励金が創設された。

問：子育て世代の勤労者支援はどうか？

答：病児・病後児保育の拡充は、時期変動が大きく、現行制度内で柔軟に対応できるよう委託先と協議を進めていく。放課後児童クラブは、現行17時までを延長できるようにニーズ調査し、結果を参考にしながら進める。

2. 市民病院の状況と支援策について

前号の報告を中心に、具体策を確認しました。

問：現状分析と行財政改革はどうなっているのか？

答：現状、医師は定数43に対し正規医師39名・嘱託医師9名・臨床研修医師8名が在籍し、昨年度末に対しそれぞれ2名・1名・2名増で、全体として増加傾向だが、腎臓内科・小児科・放射線治療が不足している。看護師は6月末で、定数233名に対し22名不足となる。入院患者数に対する基準を維持するため、1病棟を閉鎖中。

問：医師・看護師不足解消策はどうか？

答：医師不足は全国的で目処は立っていない。医師人材バンクや各大学病院にあたっていく。看護師は、看護大学（県内12校、県外5校）や短大に勧誘を実施、今後勤務体制や特殊勤務手当の見直し、キャリアアップにつながる院外研修支援や再就業施設支援を強化する。長期的には、看護学校との連携強化を検討中。

3. 環境問題の具体的取組みについて 調査報告参照



6月議会の代表質問。市政停滞が起きぬよう問題を整理しました。議会も整いました。

6/7

調査報告

議会で質問するに当たり、文献調査の傍ら、6月25日にクリーンセンターやリサイクルセンターを視察しました。コストを中心に当局答弁を含め報告いたします。

<環境問題の具体的取組みについて (Vol.1) >

地球温暖化をはじめ、環境問題において、現状認識と投資や効果の試算は不可避です。今回は、ゴミ処理とリサイクルについてまとめました。

・ペットボトルの回収以降の処理について

全国的なペットボトル需要は、10年前まで低迷でしたが、分別回収とリサイクルの定着で4倍以上に増加。市は1トン 58,400円(約2.9円/本)で業者に売却し、処理費用が少しでも削減されるのだから、と安易です。1.501本あたり2.9円で業者買取りとはいえ、洗浄・ラベルはがし・踏み潰し・分別・プラスチック切取・圧縮・紐掛け・搬送・チップ化・再加工と、莫大なコストが掛かっていることを認識し、より効率的なリサイクル方法を考えるとともに、ペットボトルそのものの排出削減を図るべき、と考えます。

・ゴミの処理コストについて

ゴミ処理量削減策としてのゴミ袋値上げ案(現行15円 50円程度)に対し、処理コストを求めました。焼却施設(105トン2基)は平成4年より稼働し、耐用年数約25年と考えている。当時、施設のみで60億円(市負担は36億円)だったが、次期設備は同程度として約120億円(市負担は80億円程度)の見込みです。平成17年度クリーンセンターの可燃物総処理量は37,451トンで、トン当り経費は収集12,944円・焼却15,884円・埋立2,064円で合計約3万1千円、総費用は約11億5千万円。ゴミ袋一枚あたり150円位になり、3分の1の処理負担を求めたものです。私は、値上げは一時的に効果があっても、長い目ではすぐ元に戻らと思っています。むしろ、不法投棄などモラル低下が心配です。皆様の環境意識からゴミ削減につながる意識改革が第一であると考えています。



三田市クリーンセンター・リサイクルセンターを三菱電機三田の環境委員の皆様と一緒に視察。写真は最初の概要説明です。



ペットボトル選別ライン

ペットボトルの選別ライン。ここでは、一本一本ラベルや汚れをチエックしています。この後、約300本を圧縮・紐掛けし、業者に1トン単位で買取つて貰います。



約300本(15kg)の束に圧縮・紐掛け



再利用前のチップ状態

地球規模という大きな問題ですが、活動は本当に地道なもの積み重ねです。皆様お一人おひとりが、まずゴミの元を買わない、使わない、ゴミを出さない工夫・もったいないを重ねることだと思います。

今回、クリーンセンター・リサイクルセンターを視察して、ゴミの処理に掛かる手間の大きさを実感すると共に、リサイクルに掛かる更なる手間・コストを考えると、まだまだ見直し・仕組み作りが必要だと意を強くしました。さらに、私が今まで見てきた民間の工場に比べ、各センターの効率に対する甘さをたくさん感じました。皆様に省エネやゴミ削減をお願いすると共に市の業務も問題指摘してまいります。

皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

三田市クリーンセンターの制御室です。焼却炉内の状態を確認しながら、平準化運転を進めます。



6/25



三田市クリーンセンターのゴミタンク投入口です。ゴミを投入するパッカー車から、ゴミを投入されています。ここでは、回収された古紙類も受け入れられ、焼却分だけ投入されます。

自転車置き場かと思いますが、リサイクルセンターに回収された自転車で、念入りに修理し、月2回無料で一般市民に払い下げられます。



6/25

後援会活動のご案内

日ごろより後援会行事にご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

6月24日の学園地区、30日の藍・本庄・つつじが丘地区のミニ集会では、多くのご意見やご要望を頂き、また、新しい情報を頂き、本当にありがとうございました。各地区で開催する大切さを感じました。

びとう和広は、一つひとつの案件に真剣に取り組み、ひとつからでも改正や実現に向けて頑張ります。

これからの活動計画のご案内です。

7/27(金)三菱電機(三田)サマーフェスティバル

- 17:05 開場
- 17:15 軽音楽部のライブ
- 17:55 開会宣言
- 18:10 仮面ライダー電王 ショー
- 18:50 有菱会会長 ご挨拶
- 18:55 来賓 ご挨拶
- 19:05 ST28 ライブコンサート
- 19:40 \$10 & ザ・プラン9 お笑いショー
- 20:10 豪華商品の当たる大抽選会
- 20:40 閉会

以上のステージ行事のほか、各種屋台でにぎわいます。後援会として協賛し、新鮮野菜市・くじ引きを計画しています。

8/8(水) 後援会主催ビアパーティ

- ・18:00~20:00
- ・菱和会館2階
- ・会費:1000円

楽しいひと時で、暑さを吹き飛ばしましょう。

多数のご参加よろしく
お願いいたします。

後援会行事に

多くの方にご参加頂き、
皆様のお考えや思いをお聞かせ下さい。



ビアパーティのご案内!

今年は選挙の年

7/29(日)は参議院選挙(比例代表、選挙区)、三田市長選、三田市議会議員補選の日です。投票用紙は4枚です。間違えないよう、しっかりと皆様の意思を示しましょう!



参議院選では弱者負担の格差社会に「No!」の意思表示として、民主党候補をご支援下さい。

つじ やすひろ

辻 泰弘 (51歳)

参議院兵庫選挙区(1期)
民主党兵庫県連会長。
厚生労働委員会委員
<政治とは人間の幸せの
追求! 年金・医療・福祉
はお任せ下さい! >



参議院: 比例代表におきましては、
「民主党」
をご支持頂ければと存じます。

びとう和広後援会より

後援会会員の皆様方には、日頃より力強いご支援・ご協力を賜り、誠に有難うございます。心より厚く御礼申し上げます。

『びとう和広』は、議会に送り出して頂いてもうすぐ3年、未熟ながら精一杯頑張っております。

6月24日に学園地区、30日に藍・本庄・つつじが丘地区のミニ集会を開催し、『びとう和広』の活動報告と意見交換をさせて頂きました。各地区の問題を

論じ合っている姿を見ますと、少しずつ議員らしくなっていると実感しております。これからはいろいろな行事を通して、後援会の皆様に少しでも『びとう和広』と交流していただき、活動を知っていただくとともに、直接皆様の声を伝えて頂ければと存じます。

『びとう和広』は、皆様のお声をお聞きし、何事にも一生懸命精進するとの決意で活動を進めて参ります。倍旧のご指導・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

びとう和広後援会 会長 : 長谷川 満敏

【びとう和広 後援会 連絡先】

<連絡先> 〒669-1513 三田市三輪2丁目3番33号
三菱電機労働組合三田支部気付
Tel: 079-563-1860 Fax: 079-563-5093

<自宅> 〒669-1537 三田市西山2丁目11番13号
Tel: 079-562-8653, Fax: 079-562-0730
<電子メール> bit@venus.dti.ne.jp
<ホームページ> <http://www.bit-to-kazuhiro.com>